

事業番号	10 01 01	事業改善シート(30年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	みんなで支える森林づくり推進事業(森林づくり県民税活用事業)	部局	林務部	課・室	森林政策課
		実施期間	H20～	E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				
	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				

## 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<p>○県内の森林は構成する樹種が多様であり、地域によって森林・林業に関する課題は様々であるので、地域固有の課題に精通している市町村が独自性と創意工夫を持って事業展開することへの支援は不可欠。</p> <p>○県民全体の方で森林づくりを支えていただくためには、県民の皆様に森林づくりの重要性を御理解いただけるよう、広報活動と事業検証を行うことが必要。</p> <p>○森林管理の空洞化が深刻化していることから、自立的かつ持続的な森林管理体制の構築が求められている。</p> <p>○本県が目指す世界水準の山岳高原リゾート構築のためには、本県の豊かな森林資源を活かした観光地の魅力向上が不可欠。</p>	30年度決算額	116,191 千円
		職員数	4.35 人
目指す姿	<p>○地域の実情に精通した市町村の取組を財政調整的に支援することで、各地域の様々な課題に応じた森林づくりの取り組みが行われる。なお、事業内容や実施成果については、市町村において説明責任を果たしていただく。</p> <p>○森林の有する多面的機能の役割、森林税を活用した森林づくりの重要性等について、県民等の理解が深まり、森林づくりへの参加・協力が促進される。</p> <p>○里山の整備にあたり、森林整備優先箇所の特定や地域住民自らが協議会の立上げ及び活動計画を作成することで、自立的かつ持続的な森林管理体制が構築され、里山の整備・利活用が図られる。</p> <p>○主要道路や鉄道の周辺、観光地のビューポイントなどで地域の景観に合致した森林整備を行うことで、観光地等の魅力向上が図られる。</p> <p>(主な実施内容:推進支援金による市町村支援、推進事業による広報・普及啓発及び県民会議の開催、森林整備優先箇所の特定、協議会の設立、観光地等における森林景観整備)</p>		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度	30年度		
コスト	予算額	前年度繰越								
		当初予算	139,070	142,605	177,750					
		補正予算		-19,000						
		合計(A)	139,070	123,605	177,750					
	Aの財源	一般財源								
		県債								
		国庫支出金								
		その他	139,070	123,605	177,750					
	決算額(B)	136,392	116,191							
	概算人件費	職員数(人)	1.95	4.35	5.95					
概算人件費(C)		15,799	35,748	48,897						
概算事業費(B(A)+C)		152,191	151,939	226,647						
備考					成果指標設定理由	<p>①独自性と創意工夫による市町村が行う取組を支援するため、全市町村での取組を目標として設定。</p> <p>②森林税の認知度は高いものの使途の認知度は低いいため、使途の認知度を前年度実績以上とする目標値を設定。</p> <p>③地域住民自らが里山の整備や利活用を行うための森林整備利用地域の認定数を目標として設定。</p>				
						①	推進支援金事業実施市町村数(市町村)	77	77	77
					②	森林税の使途の認知度(%)	25.2	30.0	45.5	達成
					③	里山整備利用地域の認定数(箇所)	5	50	42	未達成

目標に対する成果の状況	<p>①全ての市町村で各地域の様々な課題に応じた独自の取組が行われた。</p> <p>②新聞、ラジオ、広報誌等の様々な媒体による広報に努めた結果、目標を達成することができた。</p> <p>③地域住民が自発的な活動をしようとする里山を認定するものであり、認定は地域の合意がまとまった年度後半から動き始めたことから未達成となった。</p>
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	<p>(1)里山整備利用地域の認定が年度後半にずれ込んだことにより、事業の実施が次年度以降に持ち越したとなった。</p> <p>(2)高速道路沿線の松くい虫被害木(枯損木)対策など新たなニーズが生じている。</p> <p>(3)森林税の認知度が低い若年層の認知度を高めることが必要。</p>	<p>(1)里山整備利用地域の認定を計画的に進め、主体的に地域活動が展開できるような地域づくりを進める。</p> <p>(2)R1年度に拡充した観光地等魅力向上森林景観整備事業の予算を活用し、高速道路沿いの枯損木処理等、新たなニーズに対応する。</p> <p>(3)SNS等を活用して、若年層の森林税の認知度を高める取組を進める。</p>

## 3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		森林づくり推進支援金	地域固有の課題解決のための各市町村の取組を支援	0.80	90,000	89,978	90,000
2		みんなで支える森林づくり 推進事業	広報・普及啓発の実施及び森林づくり県民会議等を開催	1.15	10,000	8,490	10,000
3		里山整備方針作成事業	防災・減災のための里山等の整備を進めるため、航空レーザー測量の成果等から優先箇所の点検と特定を実施	0.80	25,200	5,374	14,700
4		里山整備利用地域活動推 進事業	住民協働による里山の整備と利活用を推進するため、推進体制の立ち上げや計画作成等の初動段階を支援	0.80	9,800	4,744	18,050
5		観光地等魅力向上森林景 観整備事業	主要観光地において景観改善のための森林整備を実施	0.80	7,605	7,605	35,000
6		地消地産による木の香る暮 らしづくり事業(公共サイン)	-	-	-	-	10,000
<b>合計</b>				<b>4.35</b>	<b>142,605</b>	<b>116,191</b>	<b>177,750</b>

# 事業改善シート附表

当初要求   
 当初予算案   
 補正予算案   
 点検

事業番号	事業名	みんなで支える森林づくり推進事業（森林づくり県民税活用事業）				部局	林務部	課・室	森林政策課			
10 01 01												
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	
1	森林づくり推進支援金	森林づくり推進支援金	補助金	市町村が行う「長野県森林づくり指針」の趣旨に則した取組へ支援（77市町村）	全77市町村で、各地域の様々な課題に応じた独自の取組が行われた。	計画通り ○	130,000	90,000	90,000	0	89,978	
2	みんなで支える森林づくり推進事業	広報・普及啓発の実施	直接	リーフレットの作成(30,000部)、ラジオ番組等の制作(8回放映)及び森林税の見える化を図るため地域の実情に応じた広報・普及啓発の実施	・リーフレットを作成し県内コンビニ等に30,000部配布 ・ラジオ番組（AM、FM）を計10回放映 ・各地域の情報誌等に森林税に関する情報を掲載	計画通り ○	4,854	4,867	4,867	0	6,035	
2	みんなで支える森林づくり推進事業	森林づくり県民会議等の開催	直接	森林税活用事業の内容や実施結果の評価検証に対して意見を聴く県民会議(4回)及び地域会議(30回)の開催	森林税活用事業の内容や実施結果の評価検証に対して意見を聴くため、県民会議を3回、地域会議を10地域で20回開催。	計画未済 △	4,216	5,133	5,133	0	2,455	
3	里山整備方針作成事業	里山整備方針作成事業	補助金	森林整備優先箇所の点検及び森林税で実施すべき場所を特定	多くの市町村が自力で里山整備方針を作成したため、補助事業の活用は低位に留まった。	計画未済 △	0	25,200	25,200	-16,000	5,374	
4	里山整備利用地域活動推進事業	里山整備利用推進協議会活動支援事業	補助金	里山整備利用地域の区域調査、合意形成及び活動計画の作成	里山整備利用地域の認定が年度後半に集中したことから、執行率は低位に留まっているが、認定に伴い需要は伸びている。	計画未済 △	0	9,800	9,800	-3,000	4,744	
5	観光地等魅力向上森林景観整備事業	観光地等魅力向上森林景観整備事業	補助金	主要観光地や道路沿線などで、地域の景観に合致した森林整備を実施（10箇所）	県内の主要観光地11箇所で、懸案となっていた景観の改善・回復のための森林整備を実施。	計画通り ○	0	7,605	7,605	0	7,605	
合 計								139,070	142,605	142,605	-19,000	116,191